

まいど!

元 気 組 合



Vol.3

都市・建築設計協同組合 (愛称 いえしえん)

幅広い人材が社会の動向を
踏まえて住まいづくり・街づくりの
ご相談に応じます!

私たちは生活空間、環境改善のプロ集団(組合)です!



斉藤晴雄理事長

▶ 組合について

当組合は、昭和55年に誕生しました。当初は住まい手が自らつくる共同住宅(コーポラティブ住宅)をサポートする仕事、事業・設計コーディネイトをしてきました。21世紀に入ってからは、建築と家余り情況が深化する中で、今あるものを大事にしたコンバージョン(用途変更)、リノベーション(改修)に注目し、「新しくつくるのではなく、より総合技術が求められる^{あらた}革む*建築とまちづくり」に力点を置いて共同事業を実施しています。

※革む…前のものを取りはらって変える

〔住まいづくり・街づくり〕の事例



裏庭にある鉄骨造倉庫を
今日風住まいに改修



大邸宅を子供たちが遊び回
れる共用庭を保有する集合
住宅に建替



高度経済成長時代の独身社員寮を住まい手
主体でつくるマンションに用途変更

掘りつくした近郊の砕石場を、
子供たち・学生・市民のサッカー
グラウンドに変更



古くからの商家を地域の人たちが求める
コミュニティスペースに改装

▶ 組合の設計理念

建築設計は、多種多様な相手に対して、各段階でその場にふさわしい計画・資料を示し、相手の生活や感情のリズムに合わせたスピードで対応することが大事だと考えます。そのため、アトリエにこもってデザインを研ぎ澄ますよりも、相手との対話の中でデザインのポイントを見出すことを重要視しています。

建築とまち空間は、発注者・住まい手だけでなく、風土・周辺環境、法規・規制、政治・経済、現場・生産環境などもからみ合い、時代や環境変化にも影響を受けます。私たちは携わる人全てが共感・共鳴でき、魅力的で個性ある建築設計を目指しています。



▶ 当組合の強み

「ユーザーに寄り添い、ニーズをカタチにする5つのチカラ」

- ①今あるものをどうしたら価値向上につながるか、そのために何ができるかを考える「企画力」
- ②相手の立場に立ち理解を促す「提案力」
- ③家は自ら作るものをモットーとした「サポート力」
- ④年代、専門性の多様なメンバーによる「組織力」
- ⑤コーポラティブハウスを中心に、企画から構造、設計、意匠まで「一気通貫できる対応力」

▶ 組合の仕事観

建築デザインは無数の回答から一つを決断する行為だからこそ難解です。そのため、正しい道筋を進みつつ良いものをつくっていく仕組みを日々研鑽しておく必要があります。

私たちは実践と成果の交流を重ね合わせ、組合員と組合の力にしようと運営しています。

▶ 時代の流れに対応した組合活動

組合では、多くの職能に区分されている専門分野のメンバー（土木技術士、意匠建築士、構造建築士、設備建築士、測量士、造園家、各種職方等）を横につなぎ、皆さんのお役に立てるよう技術の総合化を図り、住宅環境の改善の支援を推進したいと思っています。

■都市・建築設計協同組合(愛称 いえしえん)

住所：〒541-0046

大阪市中央区平野町4丁目6番6号Rビル

電話：06-4707-6188 / FAX：06-4707-6188

理事長名：齊藤 晴雄

組合員数：18人

業 種：建築設計、工事監理業 等